

## 第1回幹部会開催される

去る平成26年2月4日に土地家屋調査士会館4階会議室において、平成26年度第1回幹部会が開催されました。出席者は、横山一夫会長、八瀬渉一、加古幸平、市川新太郎、森廣幸、阿部重雄各副会長、小沢宏幹事長、椎名勤、神寶敏夫、高野國範、永美一雄、池川晋一郎、松田圭市、大場英彦、佐々木健、瀧秀隆各副幹事長でありました。

冒頭、横山会長は、本日は立春ではあるが、春とは名ばかり非常に寒くなっている。みなさんもお体には、ご自愛いただき来月行われます大会には万全な体調で参加いただけるようお願い申し上げます。来月は、今、お話ししたように大会がある。計画案等が承認されると、全調政連としてなお一層努力していかなくてはならないと思う旨についてのお話しをされました。

この日は、日本土地家屋調査士会連合会（以下「連合会」という。）菅原連合会副会長（担当副会長）が急遽所用により欠席され連合会からの報告はありませんでした。

この後、報告事項から協議事項に移り各種議論を行いました。報告事項及び協議事項につきましては、以下のとおりです。

# 全国土地家屋調査士政治連盟 第1回幹部会議事録

日 時 平成26年2月4日(火) 午後1時30分～同4時48分

場 所 土地家屋調査士会館 会議室

出席者 横山会長

市川・加古・森・阿部・八瀬各全調政連副会長

小沢幹事長 椎名・神寶・高野・永美・池川・松田・大場・佐々木・瀧各副幹事長

## 《挨拶》

### 1. 横山会長挨拶

本年初めての方もいらっしゃいますので、あけましておめでとうございます。

本日は立春ではありますが、春とは名ばかり非常に寒くなっております。みなさんもお体には、ご自愛いただき来月行われます大会には万全な体調で参加いただけますようお願い申し上げます。来月は、今、お話ししたように大会がございます。計画案等が承認されますと、全調政連としてなお一層努力していかなくてはならないと思います。

大会に向けて最後の幹部会であります。

本日は短い時間となりますが、中身の濃い会議となればと思います。よろしく願い申し上げます。

## 《報告事項》

### 1. 各委員会の事業執行の確認

#### (ア)総務委員会

特になし。

#### (イ)制度対策委員会

報酬額に関する問題及び住民基本台帳の総務省通達の発信の2点について連合会と調整中ではあるが、未だこれについての連絡はないことをここで報告させていただく。

#### (ウ)組織強化委員会

本日午前中に第1回委員会を開催した。主に、先日のアンケートについて議論を行った。また、広報に関する問題で議論を行った。

これに対し以下の意見の交換がなされた。

- 滝副幹事長 さきほどの制度対策委員会からの報告の中で、住民基本台帳の総務省通達の発信について会長会議においてこの件に触れた内容の説明がある旨を聞いていたが、いかがか。
- 阿部委員長 会長会議中に文書が配布されたことは聞き及んでいるが、この文書に関し政治連盟には何ら報告も説明もない。

## 2. 政治連盟加入状況の確認

別紙（略）資料のと通りの加入状況であることを確認した。本年度の加入状況は昨年度と比して減少していることが現状であった。

## 3. 平成26年度地図整備関係予算の確認

別紙（略）資料のと通りの平成26年度地図整備関係予算を確認した。来年度の平成26年度地図整備関係予算の状況は本年度と比してわずかであるが増幅している報告であった。

### 《協議事項》

#### 1. 第14回定時大会の活動報告及び議事について

##### (1) 活動報告等

##### (1) 大会構成員及び交通費等支払い方法の確認

大会構成員について別紙（略）の通り確認した。交通費等支払い方法について以下のとおり議論を行った。

- 小沢幹事長 本年度から大会における交通費等（往復運賃、陸路費、宿泊費）について各単調政連会長及び代議員には、全調政連から支払うこととしているが、この支払い方法について決議を行いたい。まず宿泊は、原則各単調政連会長及び代議員全員宿泊とし、宿泊先は、大会会場ホテルである「都市センターホテル」とする。これ以外の宿泊場所を希望する者または宿泊を希望しない調政連については宿泊費につき支払いを行わないものとするを先の常任幹部会で議論し本幹部会に

提案するものとしたが、いかがか。また、支払い方法としては、往復運賃及び陸路費については一括して各単位調政連に振り込み、ここから交通費を捻出いただくもとし、宿泊費については、一括して全調政連事務局において都市センターホテルに対し支払うこととしたいと考えるがいかがか。

大場副幹事長 どのような場合であっても、ほかのホテルに宿泊することは不可能か。

小沢幹事長 都市センターホテルに宿泊願うのは、当日の懇親会での接待及び翌日の議員会館への挨拶をお願いすることが原則である。この原則を守っていただくため同ホテル以外は、原則認めないものとする。各単位調政連には、宿泊の可否を事務局から問い合わせを行うこととしたい。

大場副幹事長 了解した。

この結果、宿泊は、原則各単調政連会長及び代議員全員宿泊とし、宿泊先は、大会会場ホテルである「都市センターホテル」とするものとし、支払い方法としては、往復運賃及び陸路費については一括して各単位調政連に振り込みここから捻出すること、宿泊費については、一括して全調政連事務局において都市センターホテルに対し支払うこととした。また、同ホテル以外の宿泊は、原則認めないものとし、宿泊の可否を事務局から問い合わせを行うこととした。

## (2) 会議等活動報告の確認

平成25年度における会議等の活動につき別紙（略）のとおり確認した。

この結果、本案により大会に報告することとした。

## (3) 委員会活動報告の確認

### (ア) 総務委員会

平成25年度の総務委員会における会議等の活動につき別紙（略）のとおり確認した。

この結果、本案により大会に報告することとした。

### (イ) 制度対策委員会

平成25年度の制度対策委員会における会議等の活動につき別紙（略）のとおり確認した。

この結果、本案により大会に報告することとした。

### (ロ) 組織強化委員会

平成25年度の組織強化委員会における会議等の活動につき別紙（略）のとおり確認した。

この結果、本案により大会に報告することとした。

## (2) 協議事項等

### ① 平成 25 年度収入支出決算書 財産目録承認の件

平成 25 年度の収入支出決算書 財産目録承認の件につき別紙（略）のとおり確認した。

この結果、本案により大会に提案することとした。

### ② 平成 26 年度運動方針（第 3 次案）審議の件

平成 26 年度運動方針（第 3 次案）審議の件につき別紙（略）のとおり確認した。

この結果、本案により大会に提案することとした。

### ③ 平成 26 年度収入支出予算（第 3 次案）審議の件

平成 26 年度収入支出予算（第 3 次案）審議の件につき別紙（略）のとおり確認した。なお、本年度から一時拠出金については、各科目に導入し、一時拠出金予備費については、予備費に導入したい旨をも大会にはからせていただきたい旨をも説明がなされた。この部分については、今年度予算につき「0円」とし、来年度予算から掲示しないこととする事とした。

この報告に基づき以下のとおり議論を行った。

神寶副幹事長 一時拠出金予備費にあった金額が「0」とすることは理解できるが、今まであったこの予算はどこに行ったのか。

小沢幹事長 本年度予算においては予備費に参入を行った。

神寶副幹事長 了解した。

松田副幹事長 先ほど報告事項の中、各単位調政連の加入状況が確認された。せっかく確認したところであるので、収入の部の会費収入についてこれにあわせるべきではないか。

小沢幹事長 これについて各々の意見をお伺いしたいがいかがか。

加古副会長 せっかく確認したところであるので、これにあわせていきたい。

小沢幹事長 連合会において土地家屋調査士白書を発行することになったが、この予算を付け各議員連盟加入の先生方にお配りする必要はないか。

加古副会長 土地家屋調査士への広報活動になるはずなので予算化すべきではないか。なお、できれば連合会

と共同負担にすべきと考えるがいかがか。

横山会長 連合会において負担いただけるかここでは不明だが、当職として連合会に説明していきたい。

小沢幹事長 では、調査研究費に白書購入費及び各議員の先生への郵送費を付け加えることでいかがか。

全役員 了解した。

この結果、一部変更の上大会に提案することとした。

#### ④ 全国土地家屋調査士政治連盟規約の一部改正（案）審議の件

##### (7) 提案趣旨

全国土地家屋調査士政治連盟規約の一部改正（案）審議の件につき総務委員長から別紙（略）のとおり説明がなされた。

この結果、一部変更の上大会に提案することとした。一部修正する箇所については総務委員会に一任することとした。

##### (i) 改正（案）新旧対照表

全国土地家屋調査士政治連盟規約の一部改正（案）新旧対照表審議の件につき総務委員長から別紙（略）のとおり説明がなされた。

この結果、一部変更の上大会に提案することとした。一部修正する箇所については句読点等の修正につき総務委員会に一任することとした。

#### ⑤ 全国土地家屋調査士政治連盟大会議事運営規則（案）審議の件

##### (7) 提案趣旨

全国土地家屋調査士政治連盟大会議事運営規則（案）審議の件につき総務委員長から別紙（略）のとおり説明がなされた。

この結果、一部変更の上大会に提案することとした。一部修正する箇所については総務委員会に一任することとした。

##### (i) 全国土地家屋調査士政治連盟大会議事運営規則（案）審議の件

全国土地家屋調査士政治連盟大会議事運営規則（案）審議の件につき総務委員長から別紙（略）のとおり説明がなされた。

この結果、原案により大会に提案することとした。

## 2. 第14回定時大会報告者等の確認について

### (1) 各担当の確認

#### ① 開会の辞担当者

表記案件につき議論を行った結果、八瀬副会長に開会の辞を担当いただくこととした。

#### ② 議長予定者の確認

表記案件につき議論を行った結果、関東ブロックの赤堀静岡調政連会長に議長を担当いただくこととした。

#### ③ 議事録署名予定者

表記案件につき議論を行った結果、近畿ブロックの森京都調政連会長及び中部ブロックの浦川三重県調政連会長に議事録署名者を担当いただくこととした。

#### ④ 閉会の辞担当者

表記案件につき議論を行った結果、加古副会長に閉会の辞を担当いただくこととした。

### (2) 議事等担当者の確認

#### ① 活動報告

表記案件につき議論を行った結果、小沢幹事長を報告担当者とした。

#### ② 第1号議案 平成25年度収入支出決算報告承認の件

表記案件につき議論を行った結果、福本会計責任者を報告担当者とし、森本監事を監査報告者とするものとした。

#### ③ 第2号議案 平成26年度運動方針(案)審議の件

表記案件につき議論を行った結果、小沢幹事長を説明担当者とした。

#### ④ 第3号議案 平成26年度収入支出予算(案)審議の件

表記案件につき議論を行った結果、小沢幹事長を説明担当者とした。

#### ⑤ 第4号議案 全国土地家屋調査士政治連盟規約の一部改正(案)審議の件

表記案件につき議論を行った結果、市川総務委員長を説明担当者とした。

⑥ 第5号議案 全国土地家屋調査士政治連盟大会議事運営規則(案)審議の件

表記案件につき議論を行った結果、市川総務委員長を説明担当者とした。

3. 第14回定時大会資料目録等の確認について

(1) 目次・次第等について

表記案件につき議論を行った結果、提出議案のとおり提出することとした。

(2) 各種資料について

資料1 各調政連入会者数一覧（平成26年1月1日現在）

資料2 全国土地家屋調査士政治連盟入会者一覧表（平成26年1月1日現在）

資料3 会費納入調書（平成26年12月31日現在）

表記案件につき議論を行った結果、資料2につき前年度と比して一部変更することにより提出することとした。

4. 各種案内状について

(1) 日本土地家屋調査士会連合会宛

日本土地家屋調査士会連合会宛送付文章につき別紙（略）のとおり確認した。

この結果、本案により日本土地家屋調査士会連合会に送付することとした。

(2) 全国公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会宛

全国公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会宛送付文章につき別紙（略）のとおり確認した。

この結果、本案により全国公共嘱託登記土地家屋調査士協会連絡協議会に送付することとした。

(3) 名誉役員宛

名誉役員宛送付文章につき別紙（略）のとおり確認した。

この結果、本案により名誉役員に送付することとした。

(4) 東京土地家屋調査士政治連盟宛（懇親会の運営の協力方について（お願い））

東京土地家屋調査士政治連盟宛（懇親会の運営の協力方について（お願い））送付文章につき別紙（略）のとおり確認した。



この結果、本案により東京土地家屋調査士政治連盟に送付することとした。

## 5. その他について

### (1) 大会への提出資料の期限について

大会への提出資料の期限は2月7日とし、これまでにすべての資料について事務局へ送付することとした。

### (2) 大会前常任幹部会・議長打ち合わせ会議及び大会集合時間について

#### ①大会前常任幹部会・議長打ち合わせ会議について

表記案件につき議論を行った結果、常任幹部会を平成26年3月11日午後1時30分からとし、議長打ち合わせ会議については同日午後3時30分からとする。議長へは、椎名副幹事長及び事務局から連絡することとした。

#### ②大会集合時間について

大会集合時間については、同日午前11時とすることとした。

以上の議論を行い、午後4時48分に終了した。